

広報 たてやま 8月

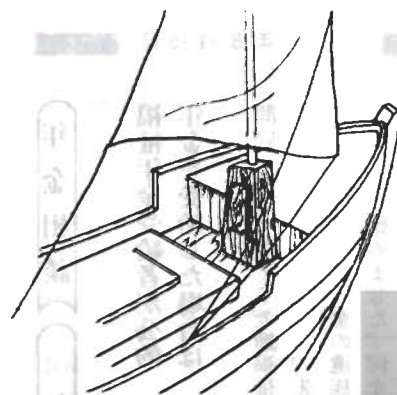
■昭和63年8月号(毎月15日発行) ■No. 449
■発行/館山市役所市長公室 〒294 館山市北条1145-1 ■電話22-3111



汗だくで、ヤットサー! あわおどりに1700人

夏の観光まつりの名物にと始まったあわおどりは、5日夜、27連・およそ1700人が参加して行わ

れました。北条桟橋から400mの間で、両側から向かい合うようにスタート。揃いのハッピ姿や和服姿の各連が、軽快な鳴り物に合わせて「ヤットサー・ヤットサ」と踊りまわりました。沿道に詰めかけた大勢の見物人も、最後まで踊りに見入っていました。



船霊は、船の中央帆柱の下にある、ツツとかモリと呼ばれる台木に穴をあけて納めますが、通常の寸法は、縦七寸(約二十一センチ)、横五寸(約十五センチ)、深さ三寸(約九センチ)で、船が大きくなるにつれて、それぞれ七・五・三の倍数を用います。新造船の船下ろしの前夜に、



写真提供-県立安房博物館

つていえるものですが、現在でも、オフナサマの信仰あつく、大切にしている精神が受け継がれています。

市立博物館の休館日 九月の休館日は、館内の消毒、殺虫殺菌のための臨時休館を含めて、本館・分館とも次のとおりです。
五日から十二日まで、十六日、十九日、二十六日。



船の守護神 船霊

船霊(ふなだま)は、船の守護神として、漁師や船乗り信仰され、全国各地で見られますが、館山でも「オフナサマ」と呼ばれて、信仰あつく、大切に扱われています。

の項に見られ、船霊信仰の風習が、かなり古くからあったことがわかります。ご神体とされるものは、地方によって多少異なりますが、雛形人形、銭十二文、女性の毛髪、賽二個、五穀(米、麦、大豆、小豆、粟)などがあります。

土地の神官や、船大工の棟りょうによって納められる船霊も、不漁続きなどには、縁起をかつぎ、とり替えられることも珍しくありません。

……あまりの不漁続きに、やけをおこした一人の漁師が、オフナサマを粗末にした。翌日、漁に出ようと仲間の一人が、船に近寄ると、自装束の女が船から降りるところだった。日ごろ、オフナサマを大事にしていた漁師は、不吉なことを予感し、休んできました。それを知らない仲間は、漁に出て、大漁に喜んだのだが、急激な時化(しけ)に出合い、ついに船は帰らなかった。これは、洲崎地区に伝承として残

皆さんの相談室です お気軽にどうぞ

児童		市民		家庭教育		乳幼児	
市役所市民相談室で 毎日午前9時～午後5時		市役所市民相談室で 毎日午前9時～午後5時		ことば、生活習慣、登校拒否、非行、性、いじめの相談など		○乳児相談	
市福祉事務所で 養育問題など		市役所市民相談室で 毎日午前9時～午後5時		月～全曜日 午前9時～午後4時 中央公民館 電話で23-3111へ		9月7日(水) 保健センター 9月14日(水) 保健センター 9月21日(水) 那古地区公民館(4か月児) 午前9時30分～10時受付(10か月児) 午前10時30分～11時受付	
心配ごと 登記・相続・人権 毎月第1火曜日 (専門相談員、司法書士による) いずれも午前10時～午後3時		年金 市役所で、厚生年金など 8月19日全 午前10時～午後3時		消費生活 商品やサービスの苦情 毎月第一、三木曜日 市役所市民相談室 午前9時～午後4時		○1歳6か月児健診 9月1日(水) 保健センター 午後1時30分～2時受付 ○3歳児健診 9月22日(木) 保健センター 午後1時30分～2時受付 60年6月生まれ児対象	
結婚 毎月第1・3日曜日 午前10時～午後4時 ※いずれも市民センターで。 社会福祉協議会 (☎23-5068)		身障・精薄 毎月第4火曜日 午後1時～3時 ※身障 伊賀病院 ※精薄 田村第二病院 福祉事務所福祉係に必ず事前に申し込みを					

総務・民生・その他債 10億9,535万円

消防・災害復旧費 2億0,841万円

農林水産業債 2億1,677万円

衛生債 16億9,428万円

教育債 24億8,523万円

土木債 37億8,778万円

市債の合計
94億8,782万円

財政事情

62年度 歳入
決算見込み 歳出

市債の現在高

市は、事業を進めるため、長い期間、安い利息で資金を借ります。これが市債で、国の貸付資金や銀行などの民間資金のほか、みなさんの郵便貯金、年金や簡易保険の積立金などが原資になっています。

六十二年度の借り入れ額は、七億八千九百九十万円です。そのうち年金積立金から、船形保育園の改築に二千九百四十万円、ごみ収集車などの購入に二千五百三十万円、簡易保険積立金から、第二中学校講堂の防音改築に五千五百三十万円、公園整備に四千四百万円の還元融資を受けました。



市税の内訳

54億0,497万円

特別会計の昨年度決算見込みと今年度予算 (単位: 万円)

会計名	62年度決算見込額 歳入	62年度決算見込額 歳出	63年度 当初予算額
国民健康保険	301,680	283,291	308,572
ユースホステル	2,184	2,071	2,382
学童災害共済事業	213	104	212
水道事業	72,434	78,839	85,082
国民宿舎事業	28,504	29,806	20,821
老人保健	250,228	249,258	288,114

市有財産

土地 100万6,917㎡
建物 13万4,884㎡
有価証券 121万円
出資金 5,716万円
債券 941万円
基金 17億1,332万円
自動車 104台

を公表

総額 106億3,485万円
総額 101億5,572万円



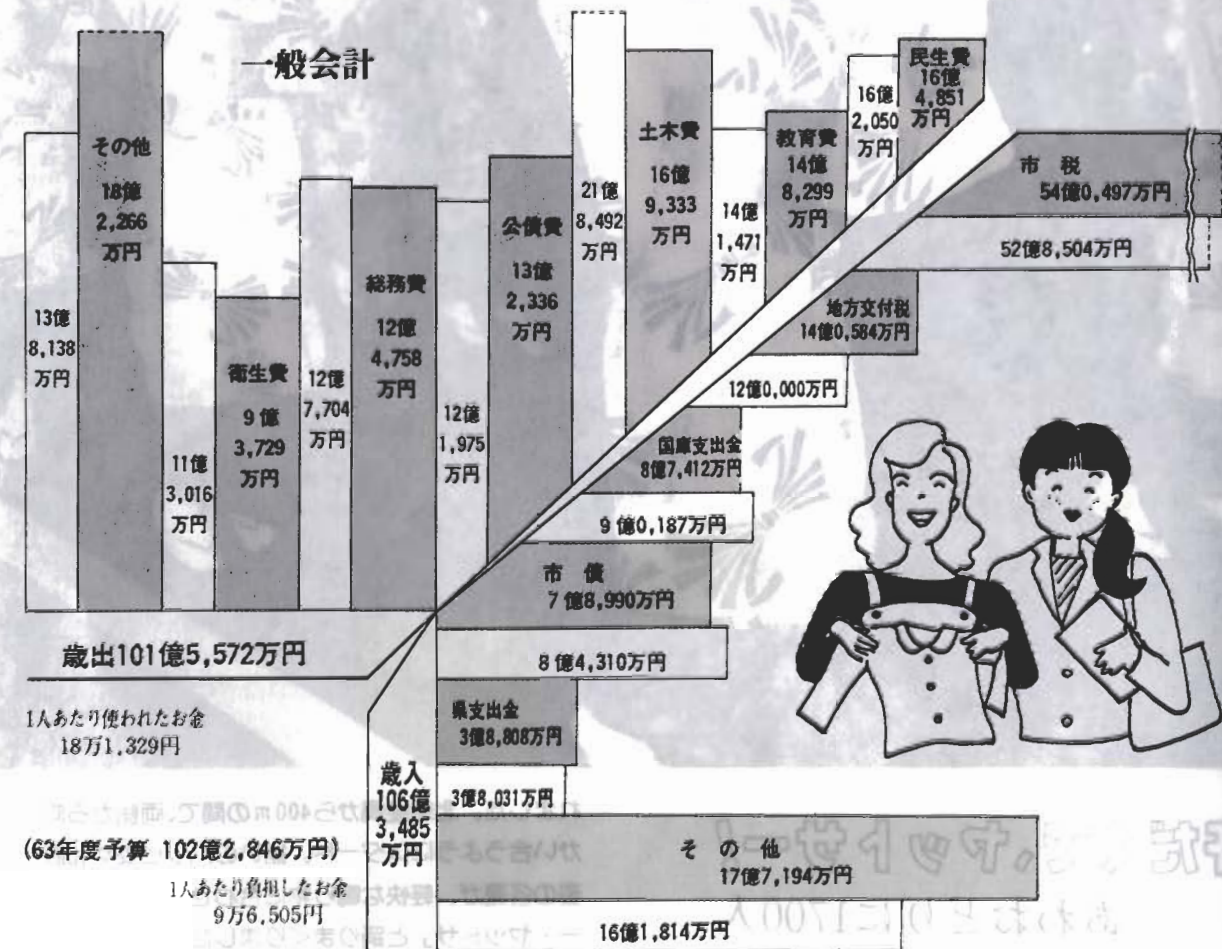
63年5月末現在
人口 5万6,007人
世帯数 1万9,148世帯

市民の皆さんの税金がいくらか、どのように使われているか、市の家計状況がどうなっているか、深い関心を持っていただきたいと思います。市の財政事情について、昨年度の決算見込み額と、今年度予算額をお知らせします。

昨年度の一般会計予算は、九十五億八千六百六十六万円。収入支出の状況は、収入総額が百六億三千四百八十五万円、支出総額は百一億五千五百七十二万円、決算剰余金は四億七千九百十三万円になります。ただし、この中には、今年度事業に繰り越した河川護岸工事、北条海岸排水路改修工事及び都市計画街路整備事業の財源二千八百五十万円が含まれていますので、実質には、これを差し引いた四億五千六十三万円が六十三年度に繰り越されることになります。

この主な理由は、法人市民税収入が伸びたことなどによるものです。

今年度の一般会計予算は、百二億二千八百四十六万円。これも館山市総合計画にある、将来都市像「活力ある文化福祉都市」の実現に向け、総合的な海洋性リゾートタウン計画の積極的な推進、館山駅周辺の市街地整備、道路交通網の整備、河川等の浄化対策、都市公園整備事業などを重点に進めます。



62年度執行状況 63年度予算



ハマゴウ

そのころの外房の浜は、都人士が訪れるでもなく、また海水着姿なども見当たらず、わずかに土地の河童(かっぱ)が素裸で泳ぐのがせいぜいといった所で、アカウミガメが産卵する絶好の場でもあった。その近くの砂丘が好きで、よく訪れたものだ。

コウボウムギ、ケカモノハシ、ネコノシタ等の海浜植物が生え、またハマゴウの一面に覆いつくし



た所でもあった。一面に点在する青紫は、ハマゴウがまるで沖合いの海の色を吸いとったように広がりを呈する。夏は枝端に青紫色の花を着ける。この果を採取して乾燥したもの(を蔓刺子(まんけいし)と呼んで、煎薬として強壮清涼剤、風邪薬、頭痛薬として用い、また浴湯料としても利用するという。ハマゴウの生いた浜が気分がよいのは、そんな薬効のせいかも知れない。

と啄木を語ったことを思い起こす。ハマゴウは、我が国の暖地海岸から東南アジア、オーストラリアまでの海岸砂浜に生ずる落葉低木で、幹は砂中に埋もれて這い、広葉(あくた)の中はまごう咲けり紫い面積にわたって浜を覆いかくすの濃く

見事に夏のスケボーショー



銀座通りをSL発車



交通安全パネル展



る

北条海岸を主会場に開かれた観光まつりは、8月8日の花火大会をメイン行事に、ことし初めて歩行者天国で行われた銀座まつりや、恒例になったあわおどりなど多彩な催しがくり広げられました。夏を彩る盛りだくさんの行事をカメラで追いました。

観光に
ぎに
あわ
まつり
た



熱戦を展開
子供綱引き大会



演奏会と
ガラスボードパレード



模擬店は子供に人気



昭和63年度職員採用試験

職 種	人数	受 験 資 格	一次試験の内容
市			
土木技術職 (上 級)	2	昭和38年4月2日から42年4月1日生まれの人。	択一式一般教養と専門。 大学卒業程度
幼稚園 教 育 職	1	昭和39年4月2日から44年4月1日生まれの人で、有資格者か64年3月31日までに資格取得見込みの人。	択一式一般教養と作文。 短大卒業程度
職			
保 母 職	3	昭和39年4月2日から46年4月1日生まれの人で、有資格者か64年3月31日までに資格取得見込みの人。	択一式一般教養と専門。 短大卒業程度
一般行政職	6	昭和39年4月2日から46年4月1日生まれの人。	択一式一般教養と作文。 高校卒業程度
員			
保 健 婦	1	昭和29年4月2日以後に生まれた人で、有資格者か64年6月30日までに資格取得見込みの人。	※保健婦…資格 取得見込みの 期限を変更し ました。
広域圏			
消 防 職	4	昭和39年4月2日から46年4月1日生まれの人。身長、体重、胸囲、裸眼視力など身体資格が必要。	

市職員を募集

広域圏で消防職も

来年四月に採用予定の、本市職員と、安房郡市広域市町村圏事務組合の消防職員を募集します。募集の内容は、左表のとおりです。試験は、十一月月中旬から十二月

賢い消費者育成に

コミュニティリーダーを委嘱



先月29日に行われた、リーダーの委嘱式

賢い消費者を育てようと、各地域で活躍する消費生活コミュニティリーダーに、十六人を委嘱しました。任期は、今年六月一日から二年間。

大衆魚を使った調理の実習や河川汚濁の防止に廃油を利用したみかん石けん作り等、生活に密着したテーマで行う生活教室の開催や、消費者の意見や要望を市に報告したり、消費生活の向上を図っています。リーダーは次の人たち。敬称略。

館山地区 佐野久子(館山)、高梨泰子(沼)、池田昭子(館山) 北条地区 石井悦子(下真倉)、鈴木清子(湊)、鈴木春子(湊)、那古地区 糟谷智恵(那古)、坂井公代(正木)、船形地区 山崎絹代(船形)、中山恵子(船形)、西岬地区 佐野千栄(塩見)、神戸地区 村田欣子(佐野)、富崎地区 網仲ふじ子(相浜)、豊房地区 平島照枝(南条)、館野地区 遠藤一枝(山本)、九重地区 秋山敬子(水岡)

最近、公園にあるトイレなどの公共施設が、相次いで壊されました。

船形児童公園では、トイレのドアが壊され、たき火の跡が残っていたのをはじめ、中村公園や沖の島公園(写真)でも、便器やドアが破損されていました。

このようなことは、ほんの一部の心ない人たちの行為でしようが、多くの人の迷惑となり、修繕には、皆さんからの税金を使わなければなりません。

もし、このような心ない人たちを見かけたら注意をするか、市役所都市計画課(☎二二二二一内線二八四)までご連絡ください。

公共施設を壊さないで!

地震対策のチェックポイント

- 火を使う器具や設備の点検・整備を日ごろから心がけておきましょう。
- 燃えやすいものの置き方に注意し、火のまわりはいつも整理整頓しましょう。
- 消火器や消火用水の用意と、使い方を身につけましょう。
- 救急医薬品の準備と応急手当の方法を身につけましょう。
- 非常持ち出し品を準備しておきましょう。
- 家庭で防災の話し合い、連絡場所・連絡方法の確認をしておきましょう。
- 避難場所や避難路を確認しておきましょう。
- お宅の建物や塀をチェックし、必要があれば、早く改修や補強をしておきましょう。
- 不安定な家具や物の置き方に注意し安全な場所を確保しておきましょう。
- いざという時に隣近所で助け合えるよう自主防災組織を作りましょう。

本市を含む南関東地域(東京、千葉、神奈川、埼玉の一部三県)は、近い将来に東京直下の中規模地震が起きる可能性が強いという。一方では、東海地域で巨大地震

9月1日は防災の日

チェックしてみよう
わが家の地震対策



地域の防災訓練にも積極的参加を

がいつ起きてもおかしくないといわれ、海を隔てて隣接する本市でも、津波をはじめとする大災害の発生が心配されます。

このように、本市は、大地震による被害を受ける危険性が高く、昨年十二月の千葉県東方沖地震(マグニチュード六・七、本市は震度四)でも、負傷した人はいなかったものの、ブロック塀の倒壊や窓ガラスの破損が報告されたほか、停電や電車の不通などにより、市民生活の一部に混乱が生じました。

市は、大地震が起きたときには、防災行政無線で情報の収集と伝達を行い、防災機関との連携で、災害復旧活動を展開しますが、道路の寸断等により、活動が遅れたり、妨げられたりすることがあります。

神戸で防災訓練

九月一日の防災の日には、市は毎年合同防災訓練を実施しています。今年も、朝六時、全市一斉に防災行政無線や消防車でサイレンを吹鳴し、警戒宣言伝達訓練を行います。火災と間違えないよう注意してください。

このあと、神戸地区の房南中学校を主会場に、九時のサイレンを合図にして、関東大震災クラス(マグニチュード七・九)の地震発生を想定した防災訓練を実施。地区住民のほか、警察、自衛隊、安房医師会、地元消防団、消防署などの協力により、住民の避難、負傷者の救護、園児・生徒の引き渡し、初期消火、給食給水、炊き出しなどの訓練を行います。皆さんのご協力をお願いいたします。

家屋調査は電話予約で

市は、皆さんが家屋を新築したり、増築したとき、家屋評価をします。留守がちな場合は、電話予約を受け付けます。申し込みは、市役所税務課(☎二二二二一内線二五二)から二五三へ。次の事項をお知らせください。

▽調査を希望する日時
▽所有者の住所、氏名、電話番号
市役所執務時間内なら、いつでも

でも伺います。調査時間は、三十坪の家屋で平均二十分。係員は身分証明書を持っていますので、不審なときは提示を求めています。

この調査は、固定資産税を課税するときの基になります。調査が済んでいないと、過去にさかのぼって、一度に多額の固定資産税を負担していただくことになります。また、大切な権利を登記するために必要な資産証明の交付もできません。

まだ、家屋調査の済んでいない人は、電話予約をご利用ください。

■9月1日朝6時、全市一斉にサイレンを吹鳴、火災と間違えないように注意を。

■犯罪を見たら、聞いたら110番

文化の秋も間近か。。。

各種講座に参加しませんか

中央公民館・勤労青少年ホーム講座

中央公民館と勤労青少年ホームで、絵画・英会話など五講座を開きます。対象は、市内在住の成人、または市内に勤務している三十歳以下の人。受講料は無料(材料費等は自己負担)。会場はコミュニティセンター。教養の向上、仲間づくりに、あ

なたも参加しませんか。

Ⅱ 絵画 Ⅱ

白いキャンパスに、あなたの絵を。水彩画・パステル画を心に。

日時/九月二十七日からの毎週火曜日、午後七時から八時四十五分。全十五回。

講師/館山美術会 船田正廣先生

定員/二十人

Ⅱ 英会話 Ⅱ

日常的な英会話に慣れ親しむことを目標に。基本から楽しく学びます。

日時/十月七日からの毎週金曜日、午後一時三十分から三時三十分。全二十回。

講師/二十一世紀インターナショナルスクール アラン・トレンホルム先生ほか

定員/三十人

Ⅱ コーラス Ⅱ

思い出の歌を、コーラスで。昼の部と夜の部があります。

日時/昼の部/九月二十二、

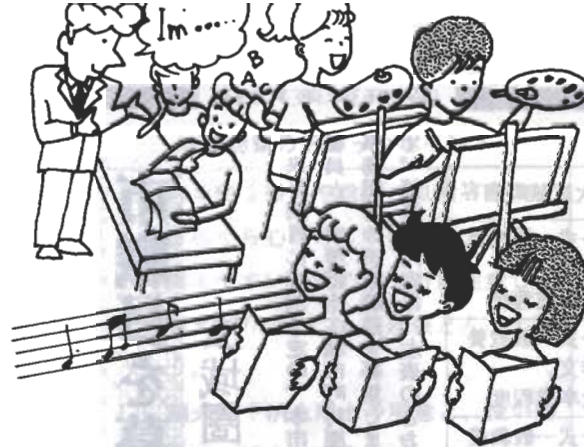
県民カレッジを開催

教養を高め、生きがいある人生を送るために、県と市の教育委員会主催の「県民カレッジ」を開催します。対象＝勤労青年および成人。受講料＝無料。時間＝午後1時30分から4時。会場＝コミュニティセンター。

申し込み 8月22日(月)から、電話で中央公民館(☎23-3111)へどうぞ。定員120人で締め切ります。

日程	テーマ	講師
9・28(水)	房総の歴史	郷土史研究家 君塚文雄
10・5(水)	賢い消費者に —うまい話にご用心—	県消費生活センター指導員 水野麻耶子
10・12(水)	長寿社会の光と影	清和女子短期大学助教授 大内 惇
10・19(水)	心の健康	県精神医療センター診療部長 浅野 誠
10・26(水)	バレーボールと私	モントリオール五輪金メダリスト 田村悦智子
11・2(水)	暮らしにかかわる政治	読売新聞記者 島田 範正
11・9(水)	外国の文化・日本の文化	外国人 未 定
11・16(水)	東京湾横断道路のインパクト	千葉経済センター常務理事 後 藤 章
11・24(木)	夢ひらく 植物のハイテク技術	テクノ・ホルティ園芸専門学校教授 農学博士 林 角 郎
11・30(水)	魅力半島 ザ・房総	エッセイスト 佐 藤 嘉 尚

十分、全七回。
講師/音楽教師 代田洋子先生
定員/各二十名
Ⅱ 源氏物語 Ⅱ
日本を代表する古典文学を、楽しく学びます。
日時/九月十九日から二十一日、午後七時から八時四十五分。全三回。
講師/昭和女子大学 西沢正史教授
定員/先着百五十人
Ⅱ 秋の天文 Ⅱ
日時/九月十九日から二十一日、午後七時から八時四十五分。全三回。
講師/館山天文クラブ 安藤智先生。
申し込み 受講希望者は、電話で、中央公民館(☎23-3111)へ。受け付けは、八月二十二日(月)から、開講日の五日前まで。申し込み者が多数の場合、源氏物語以外は抽選。



高齢者学級

高齢者と高齢期を迎える人々の、社会参加と充実した生活のために、市教育委員会主催の「高齢者学級」を開催します。対象は、五十五歳以上の市民。運動や現地視察を交え、食事から考える健康法や地域の実状を学習し、積極的に地域活動へと参加してみませんか。日程と講座内容は、左表のとおり。時間は、午後一時三十分

から三時三十分(現地視察は午前中に実施)。会場は、コミュニティセンター。定員は四十人です。申し込み 受講希望者は、電話で中央公民館(☎23-3111)へどうぞ。受け付けは、八月二十二日(月)から九月二十六日(月)まで。申し込み多数の場合は抽選です。

体力づくり講座

硬式テニス教室を開催

市教育委員会の主催で、硬式テニス教室を開催します。体力づくりに、あなたもどうぞ。日時/九月五、七、九、十一、十四、十六、十九、二十一、二十四、二十五日の毎週月・水・金曜日の十日間。ただし、二十四日(土)は、午後三時から五時、二十五日(日)は午前十時から正午。

場所/市民体育館。二十四日と二十五日は、市民運動場。参加料/二千五百円(ボール代、保険料、会場使用料)対象/十八歳以上の市民で、初心者。

定員/先着三十人
注意/運動のできる服装で、ラケット持参。
申し込み 往復はがきに、「硬式テニス教室」と明記して、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を書き、市教育委員会学務体育課(北条一四五一、☎二二二二)へ内線二〇五へどうぞ。

参加者募集

11月13日(日) 市民音楽祭

館山音楽鑑賞協会では、館山市文化祭市民音楽祭への参加者を募集しています。

独唱、独奏、合唱、アンサンブルなど、若い人たちが、職場のグループ、家族での出演を歓迎します。日ごろの練習の成果を発揮し、舞台の上で歌と演奏を楽しんでください。

申し込み 出演希望者は、はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、種目、曲目、発表にかかる時間を記入して、市教育委員会社教文化課(北条一四五一)へ申し込んでください。

申込締切日 九月三十日(金)
市民音楽祭は、十一月十三日(日)の午後一時から、市民センターで開催します。

不用品

情報コーナー

市は、皆さんの不用品交換のお手伝いをします。売り、買い

館音 No.38

モーツァルト・ピアノトリオ

相良 明子(ピアノ)
オズワルド・サラベルガー(ヴァイオリン)
ウィルフリート・タケツ(チェロ)

9月11日(日)
午後2時開演
館山市民センター

お問い合わせは、館山音楽鑑賞協会事務局へ
(☎22-3111 内線206)

欲しいなどの情報をお寄せください。お問い合わせは、市商工観光消費生活係(☎22-3111)へ内線二九二へどうぞ。
希望します。
女児衣類、応接セット(無料)、製図台、卓球台、乳母車、学習机、冷蔵庫
▼譲ります
電気ポット、おふろ健康器、スライド映写機、のど吸入器、ひな人形内裏様、ご飯茶わん、ホーロー鍋、おわん、盛りざる、五ヶ匁バイク

